

# きょうさいだより

S a s e b o K y o s a i H o s p i t a l C o m m u n i c a t i o n P a p e r

2025  
Vol.25  
4号

展海峰

## INDEX

- 2 ●診療活動の現況  
— 整形外科 —
- 4 ●診療活動の現況  
— 泌尿器科 —
- 9 ●第7回地域連携懇談会のお礼  
●看護部制服変更  
●編集後記
- 10 ●外来診療担当表

佐世保共済病院キャッチフレーズ

## 信頼される医療、つながる人の輪

ミッション ~当院が社会に対して「なすべきこと」~

佐世保・県北医療圏の地域医療を守ります

ビジョン ~当院がめざす「あるべき姿」~

佐世保・県北医療圏の基幹病院として、  
地域のみなさんから選ばれる最高の病院をめざします

バリュー ~当院の職員が具体的に「やるべきこと」~

- ・地域のみなさんから信頼される病院をめざします。
- ・患者さんに寄り添い、思いやりの心を持って接します。
- ・優しく、あたたかく、行き届いた医療を提供します。
- ・職員を大切に、安心して働ける病院づくりをします。
- ・プロとしての自覚を持ち、研鑽に努め、最新の医療を提供します。
- ・地域医療を守るため、人材の確保・育成に努めます。
- ・急性期病院維持のため、健全経営に努めます。

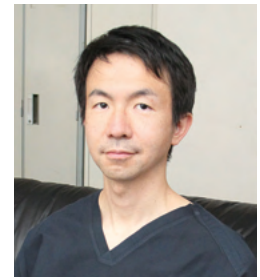
〒857-8575 長崎県佐世保市島地町10番17号 TEL0956-22-5136(代)

紹介受付専用FAX (医療連携室) 0120-12-2067 HP <https://sb.kkr.or.jp/>

急患室直通FAX☎0956-22-6052 (代)FAX0956-25-0662

※休日・夜間のご連絡は、急患室直通の番号でご連絡下さい。

整形外科 医長  
せん じゅう たか ひろ  
千住 隆博



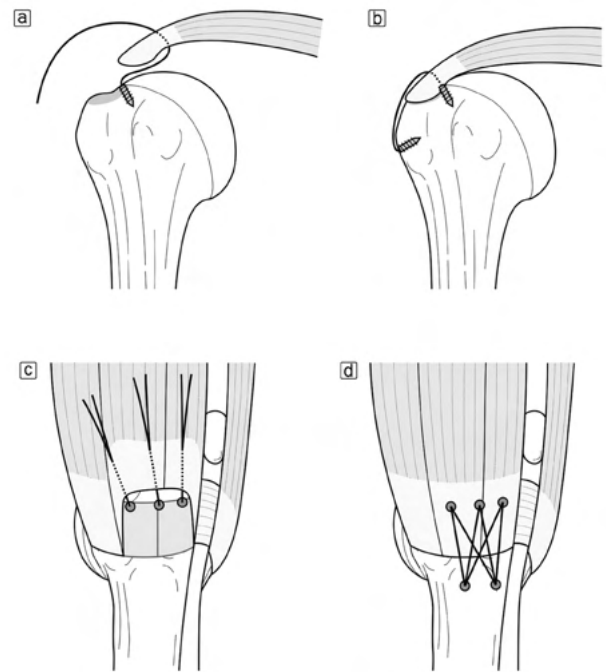
整形外科の千住隆博と申します。

佐世保共済病院に配属され5年が経過し、ようやく佐世保での生活にも慣れてきたと実感しております。まだまだ未熟ではございますが、今後ともご指導、ご鞭撻のほどよろしくお願い申し上げます。

私は佐世保共済病院で上肢と股関節の手術を担当しております。今回は腱板断裂、CM関節症について簡単にご説明いたします。

### 腱板断裂

腱板断裂とは、肩関節を安定させる役割を持つ腱板（棘上筋、棘下筋、小円筋、肩甲下筋）が部分的または完全に切れてしまう疾患です。主に加齢による変性や外傷が原因で発症し、肩の痛みや可動域の制限が生じます。軽度の場合はリハビリや薬物療法で対応しますが、痛みが強い場合や長期化する場合には関節鏡視下手術を行い、腱の修復を行います。手術ではまず皮膚に小さな切開を行い、カメラと手術のための器具を挿入します。腱板の損傷具合を確認しながら、糸付きネジ（アンカー）を用いて断裂した腱を上腕骨に固定します。この方法により、切開が小さくて済むため、術後の回復が早くなります。



出典: 関節外科 Vol.41 No.11 (2022)

手術後は、4～6週間ほど装具を着用しリハビリテーションを行います。早期より他動運動を開始し、自動運動は4～6週後より開始します。重いものを持つのは3ヶ月後から、スポーツ復帰は6ヶ月から許可しています。

長期間肩痛で悩んでおられる方や腕を上げる力が低下している方は腱板断裂の可能性がございますので、共済病院へご紹介をお願い申し上げます。

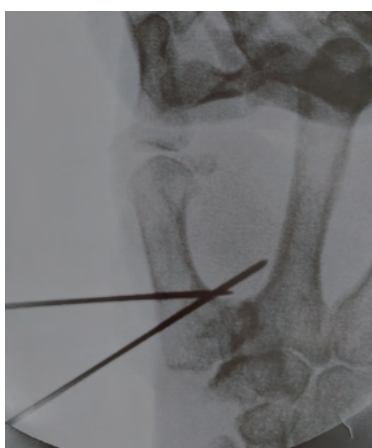
## CM関節症

CM関節症(母指CM関節症)は、親指の付け根にあるCM関節(母指中手手根関節)の軟骨がすり減り、痛みや動きの制限が生じる疾患です。特に物をつまんだり、ひねる動作をすると痛みが強くなるのが特徴です。加齢に伴う変性が主な原因であり、女性に多い疾患とされています。

初期治療としては、装具療法や薬物療法を行い、関節の負担を軽減させます。しかし、痛みが強く、日常生活に支障をきたす場合には手術が適応となります。当院では関節変形が末期まで進行していない症例(Eaton分類stage1or2, 場合によっては3まで)を対象として中手骨骨切り術を行っています。中手骨骨切り術は母指の中手骨を骨切り角度を修正することで、CM関節への負担を軽減し、亜脱臼の改善を図ります。

この方法では、残存する軟骨を利用でき、関節の動きを保つことができることがメリットとなります。おおよそ3ヶ月程度で骨癒合の確認後、特に制限なく指を使うことを許可します。

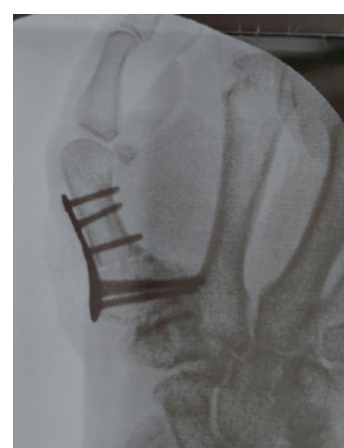
今後もこれらの疾患の治療に取り組み、患者さんの生活の質(QOL)の向上に努めてまいります。何かご不明な点やご相談がございましたら、お気軽にお問い合わせください。今後ともよろしくお願いいたします。



骨切り前



骨切り後



固定術後

術後の単純X線でCM関節の外側亜脱臼が改善しています。

## 当科で行われている 上部尿路結石症の診療について

泌尿器科 部長  
なか むら たか お  
中村 貴生

### 【はじめに】

佐世保共済病院泌尿器科では、1990年に体外衝撃波碎石術 (ESWL) を長崎県北地区では初めて導入しました。経尿道的尿管碎石術 (TUL) は従来、硬性尿管鏡とリソクラスト (圧縮空気による結石破碎システム) にて行われていましたが、2008年5月よりホルミウムヤグレーザー装置を借用して治療を開始し、2009年9月には装置を購入してホルミウムヤグレーザーによる碎石治療を本格導入しました。更に、2020年6月に新しいホルミウムヤグレーザー装置 (Lumenis Pulse 120H) に更新し、より破碎効率の高い結石手術を行っています。

先述のように近隣地域に先駆けて先進的な結石治療の環境を整えてきました為、結石治療目的で多くの患者さんを御紹介頂いています。

今回、当科で行われている結石治療の内容を御説明したいと思います。

### 【外来診療】

尿路結石の評価として単純レントゲン検査 (KUB)、超音波検査、検尿検査を殆どの患者さんに行わせて頂いています。結石の大きさや、位置、水腎症や尿路感染症が合併していないかを調べます。

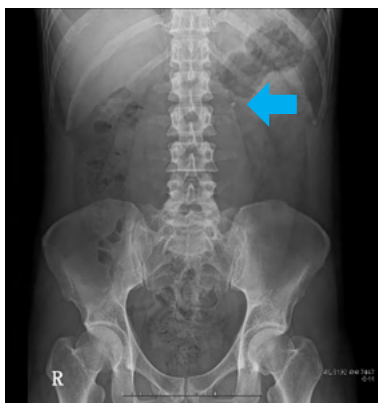
更にはCT検査を追加します。CT検査では、超音波検査や単純レントゲン検査 (KUB) で検出できない小さな尿路結石がないか、結石のCT値 (HU) を測定することで結石の硬さがどの程度であるのか、Dual Energy Scanを行うことで結石溶解療法の適応がある尿酸結石成分でないかをスクリーニングします。

### 【治療について】

#### 保存的治療

#### 経過観察や排石促進療法

10mm未満の上部尿路結石は自然排石が期待できますので、尿路感染の合併がなく尿路閉塞や疼痛が強くない患者さんでは一旦は疼痛管理を行いながら経過観察します。



初診時



2週間後



4週間後

自然排石の症例：次第に下降し排石に至る。

## 結石溶解療法

日常の泌尿器科診療で遭遇する薬物溶解療法が有効な上部尿路結石は尿酸結石ただひとつと言っても良いでしょう。尿酸結石は、日本では男性の約5%、女性の約2%を占める結石成分です。

高尿酸血症に伴う尿酸結石は採血検査結果（尿酸値が高い）から早期に気づかれますが、高尿酸尿症が本態ですので高尿酸血症を伴わない方も多々おられます。

単純レントゲン検査で通常のカルシウム結石に比較して淡い陰影であること、酸性尿であることから推測されますが術前に診断することが難しいです。

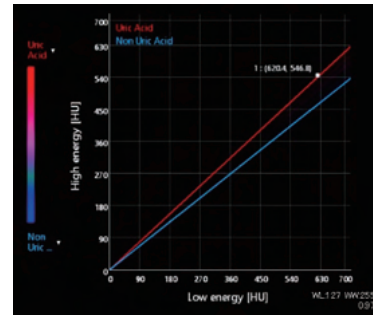
当院ではCT検査時にDual Energy Scan（感度：85-100%、特異度：93-100%）も追加していますので結石破碎治療を行う前に尿酸結石の診断がされ易くなりました。

66歳 男性

尿酸値 4.10 mg/dl (3.70- 7.80)

尿一般検査 pH 5.5

Dual Energy Scanで尿酸結石の指摘

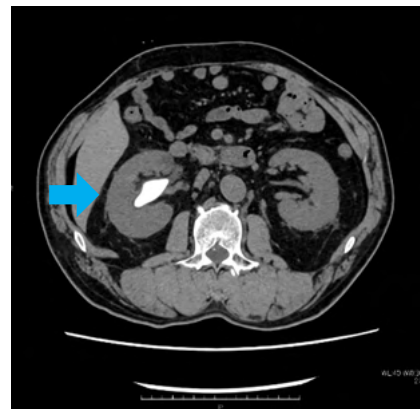


Dual Energy Scan

治療前



KUB 左腎に淡い石灰化陰影を認める



CT 左腎に大きな石灰化を認める

尿アルカリ化による結石溶解療法後



KUB 左腎の石灰化は消失



CT左腎の大きな石灰化は完全に消失

## 積極的治療

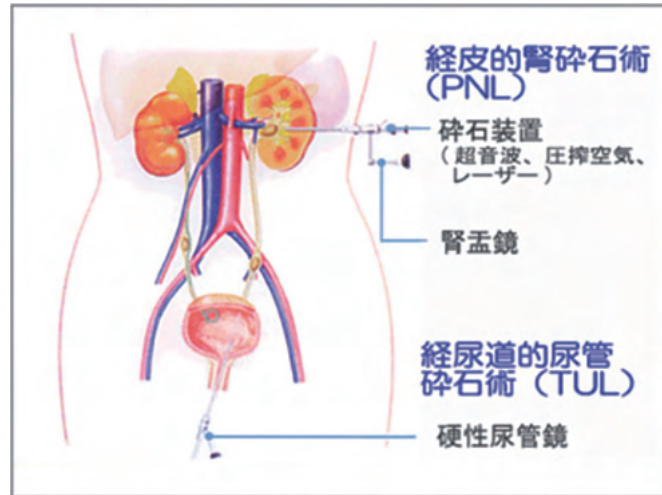


図1 腎・尿管結石に対する内視鏡手術

### 体外衝撃波碎石術 (ESWL)

当院ではMODULITH SLXを2000年1月から使用し結石破碎治療を行っています。

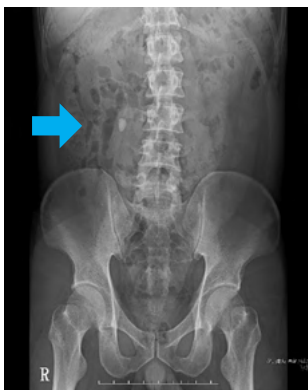
体外衝撃波を用いて結石を粉碎し尿とともに排泄させる治療です。

ホルミウムヤグレーザー装置を用いた内視鏡治療(経尿道的尿管碎石術 (TUL))が導入される前は、年に800件前後の治療を行っていました。

合併症が少なく低侵襲な治療であることが魅力的な治療で、内視鏡治療が盛んになってきた現在でも有用です。

我が国の尿路結石症診療ガイドラインでは、長径10mm未満の腎結石や尿管結石に適した治療とされ、原則的に腎結石・尿管結石の殆どすべてが適応になりますが、当院では内視鏡治療で効率的に結石治療を行えますので、結石が硬くなく(結石の平均CT値が1000HU未満)、大きくない(長径10mm未満)腎結石や尿管結石に対して主に行っています。

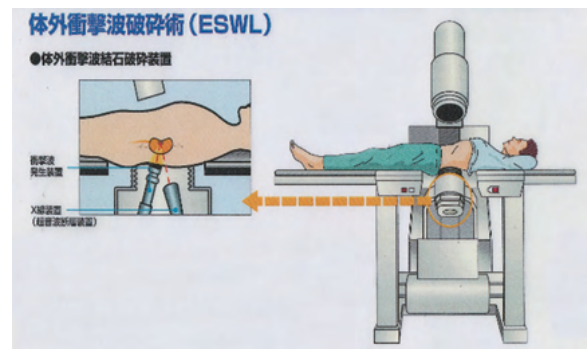
長年活躍してきた当院のMODULITH SLX は老朽化しました為、本年の6月に更新いたしました。



治療前



ESWL1回施行後



## 経尿道的尿管碎石術 (TUL)

### 硬性尿管鏡を用いた経尿道的尿管碎石術 (rTUL) 図1

金属製の硬性 (rigid) 尿管鏡を尿管内へ挿入して、結石を直接カメラで確認しながら少しずつ破碎または摘出する手術法です。硬性尿管鏡では、その性質上観察範囲は限られます。

硬性尿管鏡とリソクラスト (圧縮空気による結石破碎システム) を用いて破碎していた時代には、破碎中に結石が内視鏡の届かない上部尿管や腎に容易に押し上げられてしまい十分に碎石できないことが課題でした。

### 軟性尿管鏡を用いた経尿道的尿管碎石術 (fTUL) 図2

軟らかい (flexible) 軟性腎盂尿管鏡とホルミウムヤグレーザーとの組み合わせによる腎・尿管結石治療法です。

軟性腎盂尿管鏡では尿管はもちろん腎臓内の殆どの部位を観察でき、結石をホルミウムヤグレーザーで破碎します。

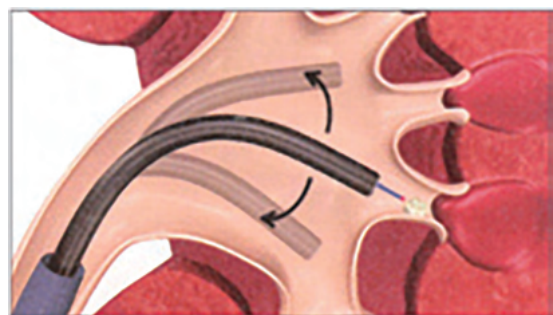
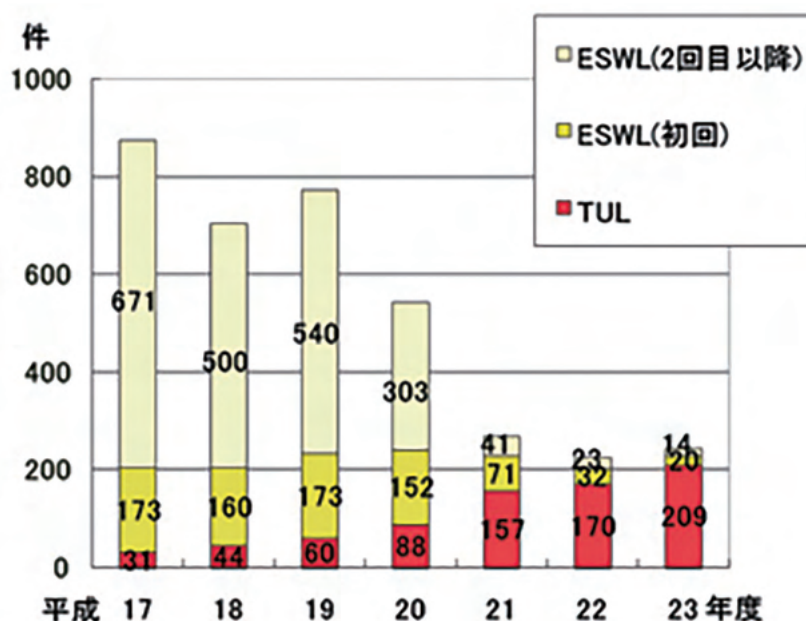


図 2 f-TULによる腎碎石術

当科での腎・尿管結石症治療実績の変遷をみると、fTUL の導入によりESWL (特に2 回目以降) は激減し、平成21年頃から多くの腎・尿管結石症患者さんの第1 選択治療がTUL となりました (図3)。



(図3)

## 経皮的腎砕石術 (PNL) 図1

20mm以上のとても大きな腎結石に対して行われる治療です。

背部から腎臓に穴を開けて内視鏡(腎盂鏡)の通り道を作成し、直接、結石を破碎し回収する手術です。腎臓という血流に富む臓器に穴をあけて手術を行うため、この手術では出血のリスクがあります。しかし、ESWLやTULでは治療が困難な大きな腎結石を治療できるのが特徴です。



治療前



PNL1回施行後

## 終わりに

当科で行われている上部尿路結石治療の概要をお話しさせていただきました。私達はどの治療法が患者さんにとって最も望ましいのか、低侵襲であるのかを、常に考えながら治療法を提示させて頂くよう努めています。



# 第7回地域連携懇談会のお礼

## 「地域と病院を結ぶ連携」を推進

ながた たかひろ  
医療連携室 課長代理 永田 敬博

去る10月2日、当院において地域連携懇談会を開催しました。

毎年春から夏頃に開催していましたが、以前のアンケートにて、複数の方より「少し涼しい時期に開催してほしい」とのご意見をいただいていたため、10月に実施させていただきました。時期を変更したことにより、皆様のご都合を心配しておりましたが、先生方をはじめスタッフの方々総勢160名近い方にお越しいただきました。

ご参加いただいた皆様には、この場をお借りして厚く御礼申し上げます。

前半は今年度着任医師紹介と診療実績の報告として循環器内科の森医師と産婦人科の勝間医師からそれぞれ診療体制について紹介、後半は立食の意見交換会というプログラムで、佐世保市医師会副会長の三原整形外科医院長 三原圭司先生の乾杯のご発声を皮切りに会場は熱気に包まれ、おかげさまで盛会裡に閉会することができました。

当院では今後も「顔の見える連携」、「心のかよう連携」を推進し、各医療機関との診療連携を迅速かつスムーズに行うことで地域の皆様に安心して受診していただける病院にしていきたいと考えております。

今後ともよろしくお願いたします。



## 看護部に新しい制服が加わりました。

令和7年8月より看護部の制服が替わりました。

師長はパープル、看護師はラベンダーと白の2色、ケアスタッフはモスグリーン、そして今回新しく特定看護師、特定認定看護師は黒の制服（背中に特定、特定認定と表記）になりました。院内で私たちの姿を見かけられたら、いつでも気軽にお声かけください。

看護部長 やまさき 山崎 じゅんこ 純子



編集  
後記

大阪万博は開催を通じ、多くの方々に感動を与えています。ヘルスケアパビリオンでは最先端の医療や未来の健康づくりの取り組みなどが紹介されました。未来の医療技術が、より身近なものとなる日を楽しみに、私たちも日々の医療に邁進してまいります。

編集委員 放射線検査科 かじ 梶 しんのすけ 信之介

# 外来診療担当表

2025年10月1日 現在

科	役職	医師名	月		火		水		木		金		備考(専門分野・特徴など)
			午前	午後	午前	午後	午前	午後	午前	午後	午前	午後	
腎臓内科	部長	金谷 晶子			●		●						腎臓疾患・人工腎臓
	医長	池田 裕貴	●						●				腎臓疾患
	医員	水田 将人	●				●		●				腎臓疾患
	//	深村 光					●			●			腎臓疾患
	//	藤井 真子			●						●		腎臓疾患
循環器内科	診療部長	金谷 誠司					●		●				循環器疾患
	医長	森 信太郎			●						●		循環器疾患
	医員	江藤 成顕	●				●						循環器疾患
	非常勤	西田 憲史							●				循環器疾患
	//	赤垣 大樹	●		●								循環器疾患
//	森田 浩介										●	循環器疾患・不整脈	
腫瘍内科	院長	三ツ木 健二	◆		●		●				◆		1.消化器がん 2.乳がん 3.原発不明癌 4.肉腫 その他 ◆：新患のみ
	医員	山家 寛	●		●						●		
消化器内科	部長	河野 健次			※				●				肝臓疾患・糖尿病 ※第2・4週
	部長	吉田 亮			●								消化器疾患・内視鏡診断治療(食道・胃・十二指腸・大腸・咽頭)
	医員	坂口 洋司	●								●		消化器内科
	非常勤	藤松 雅彦							■				消化器内科
//	福谷 洋樹				●							消化器内科 毎週火曜日	
呼吸器内科	非常勤	秋山 元太				●							呼吸器疾患
	//	山下 翔							●				呼吸器疾患
糖尿病内科	非常勤	安西 慶三			●								毎週火曜日 診療時間 9時~12時
総合内科	非常勤	太田 一寿	■										毎週月曜日(予約のみ)
	//	小峯 豪心									※		※第2・4週
	外科	診療部長	丸山 祐一郎	●					●		●		消化器外科・肝胆膵外科・一般外科
	乳腺外科部長	原田 洋			●							乳腺外科・一般外科	
	消化器外科部長	富崎 真一	●		●		●					消化器外科・内視鏡下外科・一般外科	
	医長	野口 晃志			●						●	消化器外科・一般外科	
	医員	伊集院 元気					●		●			消化器外科・一般外科	
	顧問	井原 司						●	●			消化器外科・肝胆膵外科・内視鏡下外科・一般外科	
	非常勤	川畑 方博						※				肝胆膵外科・消化器外科・一般外科 ※第1・3・5週	
	乳腺外来		■	■	■						■		※乳癌検診は、10時まで受付を行って下さい(要予約)
			野口	伊集院	原田						原田		
整形外科	部長	水城 安尋			●		●				●		上肢の外科(肩肘手)、足部外科、スポーツ障害
	医長	内村 大輝	●						●		●		上肢の外科、スポーツ障害
	//	上田 幸輝	●				●		●				膝、腫瘍
	//	千住 隆博	●		●						●		股関節疾患、上肢の外科(肩肘手)
	//	坂本 和也			●		●		●				肩疾患、足部外科
	医員	高村 優希			●				●				整形外科一般
	//	河野 克明	●								●		整形外科一般
//	末原 由悠					●						整形外科一般	
産婦人科	医長	友延 寛			●		●		●		●		一般婦人科、産科・産褥期
	医員	勝間 慎一郎	●		●		●		●		●		
	//	金子 夏生	●		●		●		●				
	//	室本 大河	●		●		●		●		●		
顧問	鶴地 伸宏	●		●		●		●					
泌尿器科	部長	中村 貢生	▲		■		■		■				泌尿器疾患 ▲：月1回奇数週(第1又は第3週) ●：月2回偶数週(第2・4週)
	医員	伊藤 秀徳	●		■		■		■		■		
	//	天本 広太	●		■		■		■		■		
耳鼻咽喉科	医長	中島 紘一郎	■		■		■		■		■		鼻科・耳科疾患、聴覚疾患、耳鼻咽喉科一般
	医員	近藤 玲未	■		■		■		■		■		
眼科	医長	伊崎 亮介	■		■	※	■	※	■		■	※	白内障手術、緑内障手術、硝子体手術、翼状片手術、レーザー光凝固術
	※：火・水・金曜の午後は術前検査と特殊再来(要連絡)												
麻酔科	副院長	深野 拓	■		■		■		■				月~金午前：ペイン・緩和ケア・術前外来 月~金午後：手術麻酔
ペインクリニック	部長	境 徹也			■		■		■				月~金午後は手術麻酔 受診等の問合せは、直接外来までお電話下さい。
小児科	部長	合田 裕治	■		■		■		■		■		小児アレルギー疾患、食物アレルギー、小児一般、気管支喘息
	非常勤	東島 理絵子			●								
	乳児健診	慢性外来	アレルギー外来				●				●		火曜 13時から診察開始 13時までに受付を行って下さい 水曜 14時から診察開始 木曜 14時から診察開始
歯科口腔外科	顧問	窪田 泰孝	●	■	●	■	●		●	■	●	■	抜歯、インプラント、顎顔面外傷、口腔腫瘍、顎関節症
	医長	上妻 亜也子	●	■	●	■	●		●	■	●	■	歯性感染症など
	医員	吉永 拓生	●	■	●	■	●		●	■	●	■	
	非常勤	金本 正樹	■	■									
放射線科	部長	野々下 政昭	※検査・画像診断についての申し込み・問合せは、外来までお電話下さい。										
	医長	梶原 寿浩											
	医員	枝光 葉里											
健診センター	健診センター長	佐藤 浩信	※申し込み・問合せは、健診センターまでお電話下さい。										
	医員	平田 有香	健診センター直通電話 0956-22-6155										

●診療日 ■予約のみ ◆新患のみ